

その他の繊維工業における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	10~11	安全ネット（100mm目）で検収中、畳の階段でネットの上を歩行しているとき、網目に足をとられ転倒し、顔面と額をコンクリートの床に強打し、鼻と額から出血し、左手を打撲した。	63	
1	8~9	朝の出勤時、正面ゲートから徒歩で事業所内に入った。凍結の可能性を考え、十分に注意し歩いていたが、足を滑らせ後方に転倒し、とっさに左手を地面に着いた。その後工場内に入り、手首が腫れてきて、痛みを感じた。	50 62~ 99	
3	16~17	カード組立中、取り付けたストリッパーロールに不具合があった為、カード機から取り外し、元の仮置場にロールを戻す作業をしていた。中腰で担いで両サイド2名ずつで運搬中、受傷者は先頭をバックで進行していて、床置してあったファンシーロールのカバーに接触し、尻もちをついた際に左足を負傷した。	38 100 299	
3	13~14	作業中に治具を取りに行き、戻って来る時に箱と箱の間を通る際に箱に引っ掛かり、躓いて転倒し、左膝を打撲した。	29 100 299	
12	17~18	仕事が終了し帰宅中、工場の玄関前で地面が凍結し、表面に少量の雪があった為に靴が滑り転んでしまった。転んだ時に手に荷物を持っていた為に地面に手をつく事が出来ずに頭部を地面に強く打ち付けてしまった。又、手も不安定な状態で転倒した為に左手肘を強打してしまった。	50 64~ 99	
12	13~14	会社の年末大掃除のため、20cm位の段差のある和式トイレで高い場所に手を伸ばしていたところ、長靴が滑って1段下に体ごと転げ落ち、左足を骨折した。	68 10 29	

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)